

# 憲法九条将監の会ニュース

NO. 122

2021年 7月3日

発行 憲法九条将監の会

(15周年第2号)

**将監団地にお住まいの皆様、こんにちは！ 憲法九条将監の会です。**

この国が70年以上戦争で一人も殺さず、一人も殺されなかつたのは、『日本国憲法』とくに、9条の『戦争放棄』の条項があつたからです。このまま平和な日本が続くと思っていたのに、2004年頃から、自衛隊がイラクに送られたり、米軍基地が拡充されたり、船形山の麓で日米の実弾訓練が大規模になつたりするようになって、また戦争が起きるのでは、との危機感を持つ人が増えてきました。子どもや孫たちにそんな時代を残したくないと、団地内の100人以上のメンバーが呼びかけ人になり、2007年にこの会を結成しました。それから15年間、毎月集まって、話し合い、学びあい、平和を求める声を上げてきました。けれども、2015年には多くの国民が反対したのに、「安保法制（戦争法）」が国会を通り、ついに今年の国会で憲法改定のための「国民投票法」が通ってしまいました。

どうぞ例会に参加してみてください。いろいろと話しあいましょう

## 7月例会のご案内 お誘いあってどうぞ

**7月27日(火)午後1時20分～3時（有志で1時から泉郵便局前15分間スタンディング）**

**将監市民センター第1研修室**

**橋本功二さん（東北大學・東北工業大学名誉教授・将監在住）のお話をききます**

以前、原子力に頼らない環境に優しい電力の創造の研究とその実現への道筋をお話して頂きました。

**テーマ「原子力発電はいらない！」憲法で保障された生存権にもかかわりそうです**

連絡係 伊藤貞夫（372-664）高橋辰雄（372-9658）高平佳典（373-1763）